

土岐市みなみこども園 自己評価票（令和6年度）

A：達成できた、B：ほぼ達成できた、C：一部改善を要する、D：改善を要する

1. 保育の理念・目標・計画・評価

内容	評価	コメント
①園の保育方針を理解している。	A	園目標を理解し、子ども達にも分かりやすく取り組みやすい工夫をしていくことができた。子ども一人一人の発達、特性を考慮し指導計画の作成、保育の実施に取り組むことができた。
②園の保育方針や目標に基づいて、クラスの年間保育目標を立てている。	A	
③担任間で話し合っ、保育目標を立てている。	A	
④各年齢の発達段階合わせた指導計画は、一人一人の発達にも留意している。	A	
⑤自らの保育を振り返り、向上や改善に努めている。	A	

2. 保育の内容

内容	評価	コメント
①保育や生活の中で「ねらい」や「内容」が達成されるよう配慮している。	A	安心、安全に過ごせる環境づくりについて職員間で共有し、環境の見直しを行っていった。行事については5歳児クラスの増設もあり、見直し検討しながら園児の状況に応じ行っていた。
②子ども一人一人の思いを受け止め、その思いをできるだけ実現させようと努めている。	A	
③子どもたちが日々過ごすための安全な環境や適切な衛生状態に努めている。	A	
④身体的、精神的、情緒的発達等、多面的に子どもの状態を把握している。	A	
⑤保育室の整理整頓に努め、いつも気持ちの良い保育室づくりを心がけている。	A	
⑥行事の計画や実施にあたっては、以前の反省や評価を反映している。	A	
⑦特定の子どものみを特別扱いしていない。	A	

3. 園の組織・役割分担

内容	評価	コメント
①職場内で連携がとれている（連携をとるように努めている）。	A	情報の共有の大切さについては繰り返し確認していくことで「報告・連絡・相談」が意識できている。
②研修への参加や専門書により知識や技能の向上に取り組んでいる。	A	
③職員間で「ほうれんそう（報告・連絡・相談）」ができている。	A	
④職場の中で各職員が自分の役割を自覚している。	A	
⑤保育を良くしたり、業務の効率化を図ったりするような提案が出されている。	A	

内容	評価	コメント
⑥各職員が任せられている仕事は責任感を持ってこなしている。	A	限られた時間内で質の向上ができるような会議等の工夫が今後の課題である。
⑦各職員が職員会などで必要と思う質問や意見を発言することができている。	A	
⑧研修で得た内容・成果は他の職員に伝達され、保育に生かされている。	A	

4. 家庭・地域社会

内容	評価	コメント
①保護者に対して、丁寧な言葉遣いと気持ちの良い対応を心がけている。	A	概ね達成できている。 他機関との連携については職員間で意識の差があることが課題である。
②送迎時等に子どもの姿を保護者に伝えている。	A	
③保護者に子どもの伸びているところや課題を伝えるなど連携をとっている。	A	
④家庭との連携を図るように努めている。	A	
⑤家庭環境及び食事習慣等園以外での子どもの状態を把握している。	A	
⑥地域や保護者の意見を保育等に反映している。	A	
⑦他園や関係機関との連携を図り、有効な対応に努めている。	B	
⑧保護者により対応を変えていない。	A	

5. 事務管理・運用

内容	評価	コメント
①個人記録簿は、適切に記載し、整理保管できている。	A	職員会で研修を行い意識をもって取り組むことができている。
②園内で知りえた事柄に対して守秘義務は徹底できている。	A	
③金銭等を取り扱う場合、適正かつ適切に処理できている。	A	

6. 総評

園目標の具現化ができるような各職員の取り組み、工夫が出来てきた。話し合いの時間の確保が

課題であるが、設定された場以外での情報共有、意見交換ができる職場づくりに今後も努めていく。

こども園として小学校、他機関との連携については必要性や具体的な取り組みを園全体で考えていけるようにする。